

2020年8月24日

科学的根拠に基づいたフィットネスサービス

Fit-eNce[®](フィットエンスTM)

- 本日予約受付を開始、9月1日からサービス開始予定 -

アステラス製薬株式会社(本社:東京、代表取締役社長 CEO:安川 健司、以下「アステラス製薬」)は、科学的根拠のある運動プログラム*1を継続的に実施して頂くための運動支援サービス Fit-eNce[®]*2の予約受付を本日開始しました。9月1日から神奈川県内のフィットネスクラブを通じて地域限定でサービスを提供する予定です。

2型糖尿病をはじめとする様々な疾患の治療には、運動療法が有用であるとされています。しかし、医師が運動療法の具体的な指導内容に踏み込んだり、患者さんの実施しているすべての運動内容を把握するのは難しい場合があります。一方、患者さんにとっては適切な運動メニューがわからず、運動意欲を維持するのが難しいことなどから、運動の開始と継続における課題となることがあります。Fit-eNce[®]はこれらの課題を解消すべく、患者さんが医師による指導のもと、科学的根拠のある運動プログラムを継続的に実施できるよう構築された、新たな運動支援サービスです。

このサービスは、まず医師から本サービスの紹介を受けた患者さんが、専用のスマートフォンアプリで利用申請し、医師から本サービスの利用についての承認を得ます。その後、提携フィットネスクラブに登録して運動を開始します。フィットネスクラブでは、有酸素運動とレジスタンス運動(標的とする筋肉に抵抗をかける動作を繰り返し行う運動)を組み合わせた科学的根拠のある運動プログラムに基づき、スポーツトレーナーが個々の患者さんの身体の状態(年齢、筋力、体力等)に合わせた運動メニューを提案します。患者さんはその運動メニューを実施し、運動記録をスマートフォンアプリを通じて医師に共有します。医師は、専用ウェブサイト上で個々の患者さんのフィットネスクラブの利用頻度、運動履歴、目標達成度などを確認し、患者さんとの日々のコミュニケーションに役立てることで、患者さんの運動継続をサポートすることが可能となります。

アステラス製薬は Rx+[®]事業*3を通じて、医学と運動の融合による科学的根拠に基づいたヘルスケアソリューションの創出と提供を目指し、その一環として Fit-eNce[®]を創成しまし

た。引き続き、適切な運動が実践される社会、ひいては心身ともに健康に、自分らしく生きることのできる社会の実現を目指していきます。

以上

***1:科学的根拠のある運動プログラム**

アステラス製薬が、横浜市、横浜市大との産官学連携で開発した運動プログラムです。日本国内で実施した医学系研究(コントロール群を対照とした運動介入研究)において、2 型糖尿病患者さんの血糖コントロール改善に対する臨床的な有用性が確認されています。

***2:Fit-eNce®**

詳細については(<https://fit-ence.com/about>)をご覧ください

***3 :Rx+®事業**

医療用医薬品(Rx)事業で培ったアステラス製薬の強みをベースに、最先端の医療技術と異分野の先端技術を融合させることで、Patient Journey(診断、予防、治療および予後管理を含む医療シーン全般)全体において患者さんに貢献し、単独で収益を生み出せる事業。

詳細については(<https://www.astellas.com/jp/ja/partnering/rx-plus>)をご覧ください。

提携フィットネスクラブについては(<https://fit-ence.com/about>)をご覧ください。

アステラス製薬株式会社について

アステラス製薬は、世界 70 カ国以上で事業活動を展開している製薬企業です。最先端のバイオロジーやモダリティ/テクノロジーの組み合わせを駆使し、アンメットメディカルニーズの高い疾患に対する革新的な医薬品の創出に取り組んでいます(Focus Area アプローチ)。さらに、医療用医薬品(Rx)事業で培った強みをベースに、最先端の医療技術と異分野のパートナーの技術を融合した製品やサービス(Rx+®)の創出にも挑戦しています。アステラス製薬は、変化する医療の最先端に立ち、科学の進歩を患者さんの価値に変えていきます。アステラス製薬の詳細については、(<https://www.astellas.com/jp/>)をご覧ください。

注意事項

このプレスリリースに記載されている現在の計画、予想、戦略、想定に関する記述およびその他の過去の事実ではない記述は、アステラス製薬の業績等に関する将来の見通しです。これらの記述は経営陣の現在入手可能な情報に基づく見積りや想定によるものであり、既知および未知のリスクと不確実な要素を含んでいます。さまざまな要因によって、これら将来の見通しは実際の結果と大きく異なる可能性があります。その要因としては、(i) 医薬品市場における事業環境の変化および関係法規制の改正、(ii) 為替レートの変動、(iii) 新製品発売の遅延、(iv) 新製品および既存品の販売活動において期待した成果を得られない可能性、(v) 競争力のある新薬を継続的に生み出すことができない可能性、(vi) 第三者による知的財産の侵害等がありますが、これらに限定されるものではありません。また、このプレスリリースに含まれている医薬品(開発中のものを含む)に関する情報は、宣伝広告、医学的アドバイスを目的としているものではありません。

お問い合わせ先:

アステラス製薬株式会社

コーポレート・アドボカシー&リレーション部

TEL: 03-3244-3201 FAX: 03-5201-7473